



4.1

広報

みしま

2016/平成28年
No.1173

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～

三島市の予算②

三島市の機構改革⑩

みしまびとプロジェクト報告⑦

今回の折り込み（はずしてお読みください）

大切な家族の命は守れます





住むなら三島 総合戦略推進予算

～平成28年度 市の予算～



平成28年度予算案が市議会2月定例会で可決され、一般会計予算は356億7,000万円で、前年度対比0.4%（1億4,000万円）増となりました。今年度の市の予算についてお知らせします。

問合せ 財政課（☎983-2622）

一般会計予算額
356億7,000万円

特別会計を含む予算総額 639億5,475万7千円



平成28年度施政方針

市議会2月定例会で豊岡市長が述べた平成28年度予算案の基本方針などについて概要を掲載します。

平成28年度は、「市制施行75周年」の節目の年であると同時に、人口減少対策、公共施設の老朽化対策などの多くの行政課題や、複雑多様化する市民ニーズへの対応を的確に反映させた「第4次三島市総合計画後期基本計画」がスタートする、これからの三島市にとってさらなる発展の礎を築く大切な年です。

国が進める、まち・ひと・しごと創生の取り組みを受け、本市でも『住むなら三島 総合戦略～まち・ひと・しごと創生～』を策定し、「若者の結婚から子育てまでの希望をかなえ、魅力的で品格あるひとづくり・まちづくりを進め、幅広い世代の方々や企業から選ばれる都市の創生」を念頭に4つの基本目標を設定し、総合計画に盛り込まれた事業と合わせて、さまざまな施策を実施します。



総合戦略の基本目標

①安心して働ける場所の創出

「内陸のフロンティアを拓く取組」により、産業拠点整備の推進地区に位置付けられた三ツ谷地区において、工業団地を造成するための「土地区画整理事業」を実施して、新たに1,000人の雇用創出を目指します。

また、三島商工会議所、JA三島函南などと連携を密に図り、新たな商品開発や特産品のブランド化、販路開拓などを強力に支援して、雇用の拡大と産業の活性化につなげます。

②新しいひとの流れの創出

市外から三島市に住宅を取得する若い世帯に対して「住むなら三島移住サポート事業」などにより最大で265万円を支援します。このほか、防災・減災機能を備えたゆとりある新規宅地開発を支援する「豊かな暮らし空間創生事業」などを準備することで、首都圏をはじめ県内外の潜在的な移住希望者をターゲットに、魅力的で住みやすいまちとしてのシティプロモーションを強化していきます。

③若い世代の結婚・出産・子育ての希望創出

地域社会全体で結婚を希望する人の背中を後押しする「婚シュルジュ（結婚世話焼き人）育成事業」の新設や、妊娠・出産から中学校教育まできめ細かく切れ目のない三島スタイルの子育て支援策を展開します。

このほか、市内で安心して出産ができる周産期センターの安定した運営の支援、県内ではいち早く設置した「子育て世代包括支援センター」、三島市独自の「子どもは地域の宝事業」や「みしまめ育児サポーター派遣事業」など、子育て支援体制の強化に努めます。

④時代に合った魅力的なまちの創出

中心市街地および郊外の開発を三島市の実情に合わせて、機能的で品格ある都市としての質の向上を図る「立地適正化計画策定事業」や「地区計画推進事業」など、さまざまな施策を実施し魅力的なまちづくりを進めます。



予算の基本方針「3つの柱」

- ①「ガーデンシティが創り出す都市の品格、交流・にぎわいと活力溢れる産業の振興」
- ②「市民協働で取り組むスポーツ・スマートウエルネスが育む健幸と個性輝く教育・文化の創造」
- ③「コミュニティの絆で高める子育て・福祉の充実と自助・共助・公助が支え合う防災体制の強化」

この3つを予算編成の基本方針と定め、限られた財源を効果的・効率的に活用して、市民の皆さまの暮らしの向上はもとより、将来の発展を見据え、幅広い世代の方々や企業から選ばれるまちづくりのための施策を本予算に盛り込みました。

私はこの予算を「住むなら三島総合戦略推進予算」と考えています。

「歳入・歳出」などの状況

歳入の根幹をなす市税は、全体で前年度対比0.1パーセントの増加を見込むものの、国の地方財政対策において、地方交付税と臨時財政対策債の合計で減額が示されるなど、一般財源の大きな増額は期待できない状況です。このような中、歳出については、子育て支援、高齢者・障がい者福祉などの扶助費、国民健康保険への繰出金が大きく増加してきており、選択と集中により優先順位を明確にした予算配分を心がけました。

なお、各種指標では財政の健全性が示されているものの、年々増加する社会福祉関連経費や公共施設等総合管理計画に基づく老朽化した施設の更新・改修費用、人口減少に歯止めをかける施策に要する経費など、今後も多額の財政需要が見込まれることから、市税を中心とした自主財源の安定的な確保に努め、健全性を持続していきます。



1

ガーデンシティが創り出す都市の品格、 交流・にぎわいと活力溢れる産業の振興



37億2,769万円

～ガーデンシティみしまの推進～

三島市の水と緑、文化や歴史などの素晴らしい財産に「花」を加え、これらを磨き上げ、住んでいる人も観光で訪れた人も癒される「美しく品格のあるまち」にするため、市民、NPO、事業者と行政などが協働で事業を推進します。

主な事業

5月28日(土)・29日(日)開催 みしま花のまちフェア補助金

900万円

楽寿園を中心に市街地などを花で彩り、花をテーマとしたイベントを開催します。
※5月29日(日)には、東京ディズニーシー15周年・スペシャルパレードが行われます。



ガーデンシティみしま花飾り事業 1,957万円



中心市街地などの花飾りの維持管理のほか、市民向け講習会などを行います。
平成28年度は「市制75周年記念事業」と「みしま花のまちフェア」の会場周辺にも花飾りを設置します。

ガーデンシティみしま推進会補助金 300万円

「ガーデンシティみしまアクションプラン」の重点事業に取り組む、市民・NPO・事業者などが中心となった推進会の活動を支援します。

(仮称) 中郷温水池公園整備事業 3,400万円

平成27年度からの2カ年計画で、中郷温水池を都市公園として整備します。※県の補助金を活用

こんな事業も実施します

- ▶蓮沼川修景整備事業 3,900万円
三島駅の乗降客などを中心市街地へ誘導するため、蓮沼川の修景整備を実施します。
- ▶谷田幸原線建設事業 2億3,610万円
市道徳倉文教線から市道幸原富士ビレッジ線までの延長402m、幅員25mの整備を行います。
- ▶上岩崎公園駐車場整備事業 1,300万円
現在使用している徳倉側の駐車場が使用できなくなるため、公園北側に新たな駐車場を整備します。
- ▶「内陸のフロンティア」を拓く取組 1億7,473万円
農業、観光から工業団地整備、健康・医療関連企業の集積、住宅地整備までの幅広い分野での事業展開を図り、より住みやすい三島市を目指します。

- ▶三島駅南口東街区再開発事業 1,092万円
三島駅周辺グランドデザインで定めた、健康づくり、賑わいの拠点整備に向け、事業協力者の公募・選定などを行います。
- ▶粗大ごみ戸別収集事業 640万円
一般家庭の粗大ごみの戸別収集を開始します。(有料)
- ▶M-ステ産業競争力強化事業費補助金 250万円
市内中小企業や新規参入企業を支援するため、相談業務や専門家派遣などに要する経費の一部を支援します。
- ▶ふるさと納税推進事業 1億5,157万円
ふるさと納税寄附者に対する謝礼品の送付などに係る事務、市ふるさと納税のPRを推進します。

2

市民協働で取り組むスポーツ・スマート ウェルネスが育む^{けんこう}健幸と 個性輝く教育・文化の創造



33億2,948万7千円

～スマートウェルネスみしまの推進～

超高齢、人口減少社会の到来に対応し、市民の健康づくりはもとより、いきがい・きずなづくり・地域活性化・産業振興に至る幅広い分野に健康の視点を取り入れた協働のまちづくりを進め、市民が健康で幸せと感じられ、まちも産業も活力あふれる“健幸”都市みしまの実現を目指します。

主な事業

スマートウェルネスみしま推進事業 3,281万円

活動的な生活を支援する健幸マイレージ事業や健幸運動教室などを実施します。また、「みしまタニタ健康くらぶ」をさらに充実させ、タニタ監修メニューなどを通じてまちの魅力を高め、回遊性の向上を目指します。



11月19日(土)開催 三島フードフェスティバル補助金 370万円

「食と食育のまち三島」を全国にPRするため、第5回三島フードフェスティバルを開催します。

こんな事業も実施します

- ▶市民文化会館施設整備事業 1,195万円
今後予定している大・小ホールの音響、照明設備改修工事などを計画的に実施していくため、基本計画を策定します。
- ▶学校・家庭・地域連携協力推進事業 531万円
学校と地域住民との橋渡しなどを担う学校支援地域本部実行委員会を市内の全小中学校で組織化し、学校支援活動を実施します。また、家庭教育アドバイザーによる講座や相談を実施することで、家庭の教育力の向上を図ります。

周産期二次救急支援事業費補助金 2,000万円

平成27年度に完成した周産期医療センターの二次救急の運営を支援していきます。

健康診査事業 4億531万円

市民が自らの健康状態を自覚し、生活習慣を見直す機会とするため、がんなどの各種健康診査を実施します。

クリエイティブシティ推進事業 1,021万円

国内外で活躍するクリエイターと市民などが協働して子ども達にクリエイティブ教育を実施する人材育成プロジェクトや、市民の文化活動や交流を活性化する三島の文化応援プロジェクトを展開します。



長伏公園整備事業 3,201万円

野球場のスコアボード、長伏プール、和式便器のみの長伏公園トイレ（児童公園側）を改修します。

- ▶電子黒板・デジタル教科書整備事業 3,749万円
学力向上効果が期待されている電子黒板やデジタル教科書を、中学校の全クラスと特別支援学級に整備します。
- ▶北中学校改築事業 6億2,235万円
北中学校南校舎棟の改築工事を平成28年度から3カ年の計画で実施します。
- ▶錦田公民館改修事業 2,100万円
安全な施設利用のため外壁改修工事や、屋上防水工事を行います。

3

コミュニティの絆^{きずな}で高める子育て・福祉の充実と自助・共助・公助が支え合う 防災体制の強化

110億7,684万2千円

～子育て支援の推進～

次世代を担う子どもたちが健やかにたくましく育ち、すべての家庭で安心して喜びや感動を実感できる社会を実現するための各事業を実施します。

主な事業

保育料の軽減

保育園の保育料を世帯年収や第1子の年齢に関わらず、第3子以降を無料に、第2子を半額にします。



こんな事業も実施します

- ▶療育支援相談事業 4,490万円
療育指導員や臨床心理士の増員を行い、はったばた分室で新たに支援教室を開始します。
- ▶住むなら三島移住サポート事業費補助金 4,700万円
県外や市外からの転入者で、住宅を取得する夫婦のいずれかが40歳未満の場合、50万円～最高150万円を支給する制度を開始します。
- ▶年金生活者等支援給付事業 3,739万円
市民税が課税されていない障害基礎年金や遺族基礎年金を受給している人などに、給付金を支給します。
- ▶避難行動要支援者避難支援推進事業 96万円
災害時に自力で避難が困難な高齢者や障がい者などを助けるため、要支援者名簿を自治会へ提供するなど、支援体制を強化していきます。
- ▶住民啓発、教育事業 388万円
防災講演会や自主防災組織リーダー研修会などを開催します。
- ▶急傾斜地崩壊防止対策事業 9,584万円
急傾斜地崩壊防止工事や土砂災害ハザードマップの作成などを行います。
- ▶地域づくり市民会議事業 581万円
地域の各種団体のリーダーによる「地域コミュニティ連絡会」の開催や、「地域コミュニティ協議会」の設立に向けた取り組みを進めます。
- ▶富士山南東消防組合負担金 10億4,561万円
三島市、裾野市、長泉町による広域消防組合の運営に必要な経費の一部を負担します。

児童福祉施設整備費補助金

1億5,594万円

待機児童ゼロを目指し、保育所の新設や定員を増員する増改築工事を実施する私立保育園に対し、事業費の一部を支援します。

放課後児童クラブ整備事業

1,110万円

沢地放課後児童クラブと山田第一放課後児童クラブを学校の校舎内に移転し、児童が安心して過ごせる環境を確保します。

子ども医療費支給事業

5億359万円

入院・通院に係る自己負担額を中学3年生まで無料とする制度を継続します。

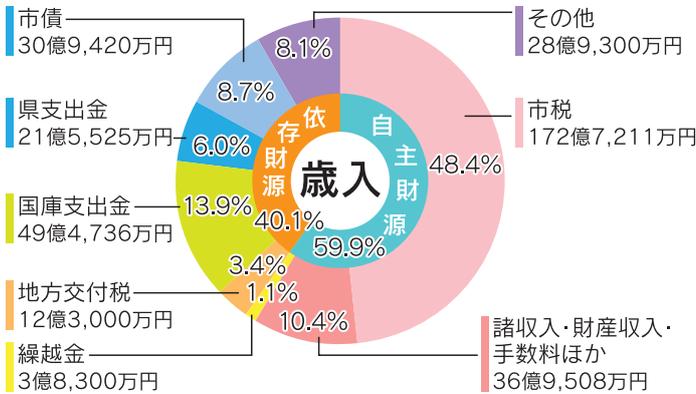
平成28年度 そのほかの主な事業

- ▶市制75周年記念事業 121万円
記念式典の開催やNHK全国放送番組の招致などを行います。
- ▶ICT活用デジタルライフ推進事業 217万円
市民が自らICTを活用して地域の課題を解決できる仕組みづくりやICTの人材育成などを行います。
- ▶マイナンバー制度導入事業 8,053万円
マイナンバーカード（個人番号カード）の交付促進、セキュリティ対策の強化などを行います。
- ▶みしまファンネット推進事業 212万円
市内から月1回生放送されるテレビ番組で、子育てしやすく住みやすい三島の魅力を発信していきます。

平成28年度当初予算の内訳

一般会計予算額 356億7,000万円

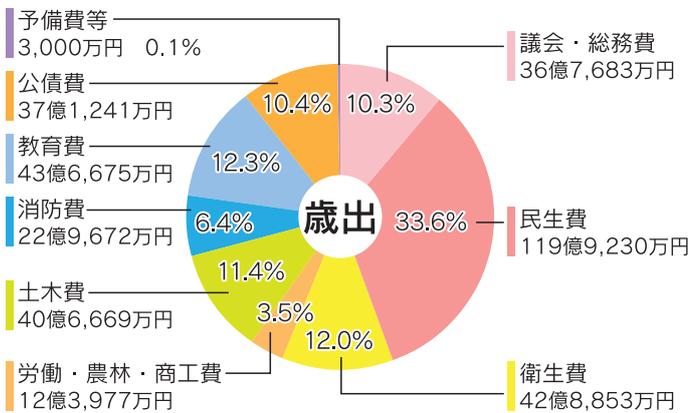
一般会計 ▶▶▶▶ 歳入



一般会計 ▶▶▶▶ 歳出

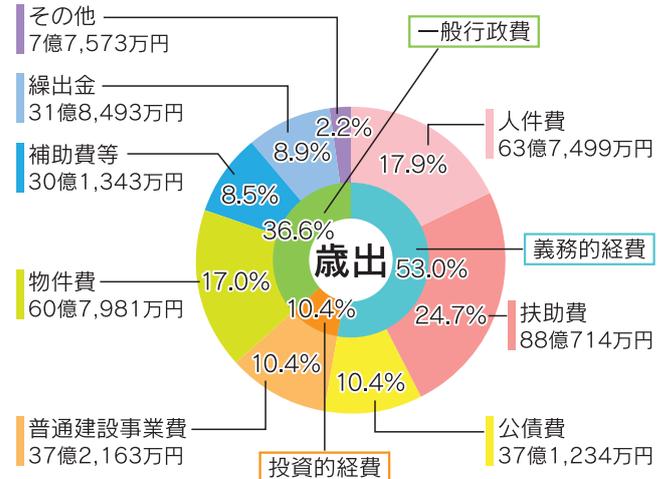
目的別グラフ

行政サービスの水準や行政上の特色などを知ることができます。



性質別グラフ

支出が義務付けられている人件費や扶助費、公債費の「義務的経費」と公共施設建設などの普通建設事業費の「投資的経費」ほかに分けることができます。



用語の説明

歳入グラフ

- 一般会計 ▶ 市が行う仕事の大部分をまかなう予算
- 市税 ▶ 市民税、固定資産税、軽自動車税など
- 繰越金 ▶ 前年度の会計から繰り越したお金
- 地方交付税 ▶ どこでも等しく行政サービスが受けられるよう、各市町村の財政状況に応じ、国から交付されるお金
- 国庫支出金・県支出金 ▶ 使い道を決めて国や県から交付されるお金
- 市債 ▶ 学校や道路などの整備のための借金
- 自主財源 ▶ 市が自ら収納・徴収できる財源（市税、市営住宅の使用料など）
- 依存財源 ▶ 国や県から交付されたり割り当てられたりする財源（国庫支出金、地方交付税など）

※歳出 目的別グラフの用語は、8ページをご覧ください。

歳出 性質別グラフ

- 人件費 ▶ 市の職員の給与、市議会議員への報酬など
- 扶助費 ▶ 高齢者・児童・障がい者などの支援にかかる経費
- 普通建設事業費 ▶ 道路や公共施設の新・改築などにかかる経費
- 物件費 ▶ 消費的性質をもつ経費（委託料、通信運搬費、光熱水費、消耗品費、備品購入費など）
- 補助費等 ▶ 市から団体・個人などに対して補助するために支払う経費（報償費、火災・自動車損害保険料などを含む）
- 繰出金 ▶ 一般会計・特別会計・基金の間で支出される経費
- 義務的経費 ▶ 支出が義務付けられていて自由に減らすことが困難な経費（人件費、扶助費、公債費）
- 投資的経費 ▶ 支出の効果が資本形成に向けられ、将来に残るものに支出される経費（道路や施設の建設など）
- 一般行政費 ▶ 義務的経費と投資的経費以外の経費（物件費などの経常的に支出される性質のもの）

特別会計を含めた予算の内訳

予算総額

639億5,475万7千円

特別会計・公営企業会計とは

経理をほかの会計と区別する必要があるとき（特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合）に、法律や条例に基づいて設置する会計。三島市では国民健康保険事業など右記の7つの会計があります。

※水道事業会計は企業会計方式を用い、独立採算制で事業・経理を行っています。

	28年度予算額	27年度予算額	増減	増減率	
一 般 会 計	356億7,000万円	355億3,000万円	1億4,000万円	0.4%	
特 別 会 計	国民健康保険	143億4,331万円	145億3,475万円	-1億9,144万円	-1.3%
	介護保険	70億9,099万円	70億7,063万円	2,036万円	0.3%
	後期高齢者医療	11億9,615万円	11億 516万円	9,099万円	8.2%
	墓園事業	451万円	424万円	27万円	6.4%
	下水道事業	35億2,474万円	33億4,221万円	1億8,253万円	5.5%
	駐車場事業	6,556万円	5,943万円	613万円	10.3%
	小 計	262億2,526万円	261億1,642万円	1億 884万円	0.4%
水道事業会計	20億5,950万円	22億6,592万円	-2億 642万円	-9.1%	
合 計	639億5,476万円	639億1,234万円	4,242万円	0.1%	

市民1人当たりに使われるお金

平成28年度予算を平成28年2月29日現在の三島市の人口111,628人で計算しました。

1人当たりに使われるお金

319,543円

1人当たりが納めるお金

154,729円

税の種類	金額
市民税	71,731円
固定資産税	63,410円
都市計画税	11,528円
市たばこ税	6,318円
軽自動車税	1,742円

使 用 道	金 額
議会費	2,458円
総務費	30,480円
民生費	107,431円
衛生費	38,418円
労働費	3,414円
農林費	2,924円
商工費	4,768円
土木費	36,430円
消防費	20,575円
教育費	39,119円
公債費	33,257円
その他	269円



用語の説明

歳出 目的別グラフ

議会費▶市議会の活動、運営にかかる費用

総務費▶税の徴収、戸籍・住民基本台帳の維持管理など、市役所の運営管理にかかる費用

民生費▶高齢者・障がい者・児童の福祉や生活保護などにかかる費用

衛生費▶健康づくり、環境衛生、ごみ処理にかかる費用

労働・農林・商工費▶労働・農業・林業・商工業などの振興にかかる費用

土木費▶道路、河川、公園の維持管理や、都市基盤の整備にかかる費用

消防費▶消防や救急にかかる費用

教育費▶幼稚園・小中学校の維持管理、社会教育、生涯学習にかかる費用

公債費▶国や金融機関などから借り入れた「市の借金」の返済にかかる費用

粗大ごみの有料戸別収集と資源ごみ回収報奨金のご案内

粗大ごみの有料戸別収集開始

粗大ごみを清掃センターに持ち込む手段や時間がない人のために、4月1日から市内すべての一般家庭を対象に、有料の粗大ごみ戸別収集が始まりました。

事前に申し込みをし、収集する粗大ごみを玄関先などに出しておくことで、収集日当日に留守をしても収集することができます。

詳細は、広報みしま3月1日号の折り込み「ごみ減量トレンドィ」または広報みしま3月15日号と同時配布の「家庭ごみの分け方・出し方」をご覧ください。

※高齢者世帯などを対象に無料で行っていた「粗大ごみ回収事業」は、3月31日をもって終了しました。

粗大ごみの収集を希望する人は、ご利用ください。

収集対象 次の①～③のすべてに該当するもの

①ごみ集積所に出せない粗大ごみで、最大辺または径が2m以下のもの

②総重量100kgまで（個数制限なし）

③清掃センターで処理できるもの

④玄関先などに出せ、作業員2人で運搬できるもの

収集日 年末年始を除く平日

手数料 1回2,000円（事前納付）※申し込みを受け付け次第、納付書を送付します。

申込み・問合せ 廃棄物対策課（☎971-8997）

資源ごみ回収報奨金のお知らせ

市では資源ごみ（新聞・雑誌・段ボール・紙パック・ビン・布・ミックス古紙・廃食用油※）の回収をしている団体に、報奨金を出しています。資源ごみの回収を行っている団体は、手続きを行ってください。

※廃食用油…使用済みのてんぷら油など、植物性の油

報奨金の金額 ▶新聞・雑誌・段ボール・紙パック・

ビン・布：1kgあたり2.5円▶ミックス古紙：1kg

あたり20円▶廃食用油：1ℓあたり40円

報奨金交付 以下の流れで、手続きをしてください。

①5月27日(金)までに「団体登録届」を提出

②回収した資源ごみを業者に引き渡し、領収書や仕切り書（集めたごみの重さがわかる書類）を受け取る

③「報奨金交付申請書」に必要事項を記入し、業者から受け取った領収書や仕切り書の原本とともに提出（前期締切：7月22日(金)、後期締切：平成29年1月20日(金)）

④回収した資源ごみの重さと種類に応じて、報奨金を申請した口座に振り込みます（前期分：9月、後期分：平成29年3月）

問合せ・資料請求 環境政策課（☎983-2647）

※団体登録届や報奨金交付申請書は、市のホームページからもダウンロード可。

安全で安心な生活を営むために

消費者教育推進計画を策定しました

消費者トラブルが多様化・複雑化し、高齢者からの相談が年々増加しています。市民が安全で安心な生活を営み、よりよい社会の発展のため、積極的に関与する消費者を育成するため、消費者教育の指針となる消費者教育推進計画を策定しました。

●基本目標

安心して豊かな消費生活を送ることができる社会（まち）・三島の実現

●基本的な方向

①さまざまな担い手（主体）による消費者教育の理解と促進

②子ども・若年者に対する消費者教育の推進

③高齢者等への啓発と福祉関係者等との連携による支援

●消費者教育推進重点プロジェクト

消費者教育を効果的に推進するための2つの重点プロジェクトを設定し、重点的に取り組んでいきます。

①子ども・若年者に対する消費者教育の推進…▶契約に関する知識を身に付ける消費者教育を推進▶スマートフォンなどによる、高度情報化社会に対応した消費者教育に取り組む

②高齢者が安心して暮らすための取り組み…▶元気な高齢者には未然防止のための啓発と情報提供を実施▶見守りが必要な高齢者に対しては、地域や福祉関係者、警察、関係団体などとの連携をさらに強化し、必要な支援が受けられるように取り組む。

※詳細は市ホームページをご覧ください。

問合せ 市民生活相談センター（☎983-2621）

広報みしま

4月1日号

- 2 平成28年度三島市の予算
- 9 粗大ごみの有料戸別収集 / 資源ごみ回収報奨金 / 消費者教育推進計画を策定しました
- 10 市の機構の一部が変わりました
- 11 年金生活者等支援臨時福祉給付金 / 後期高齢者医療制度保険料率が改定されます
- 12 健康づくり
- 13 長伏地区がゾーン30に指定 / 住むなら三島移住サポート事業
- 14 スポーツ
- 15 ファミリー・サポート・センターまかせて会員募集 / 保育料の「寡婦(夫)控除のみなし適用」の案内
- 16 暮らしの情報
- 18 障がい者差別解消法
- 19 情報ワイド版
- 20 生涯学習
- 22 みんなの伝言板
- 23 佐野美術館へ行こう / 市民招待券
- 24 文化のひろば
- 25 がんばったみしまっ子 / 図書館
- 26 山田川自然の里で自然と触れ合おう / 茶臼山展望台記念イベント
- 27 みしまびとプロジェクト報告
- 28 フォトマイタウン
- 30 春の楽寿園 / 市民招待券
- 31 歴史の小箱 / ふるさと探訪
- 32 女子プロゴルフトัวร์開催 / わたしのおばあちゃん



今回の表紙

東幼稚園の卒園式の様子です。
毎日お弁当を作ってくれたお母さん、休みの日にたくさん遊んでくれたお父さん、お世話になった先生たち。感謝の気持ちを含め、元気いっぱい歌うことができました。

市の機構の一部が変わりました

今後の行政課題と市民ニーズに的確に対応するとともに、行政改革を一層推進し市政運営の効率化を図るため、次のとおり市の機構改革を行いました。

☎行政課 (☎983-2615)

名称を変更します

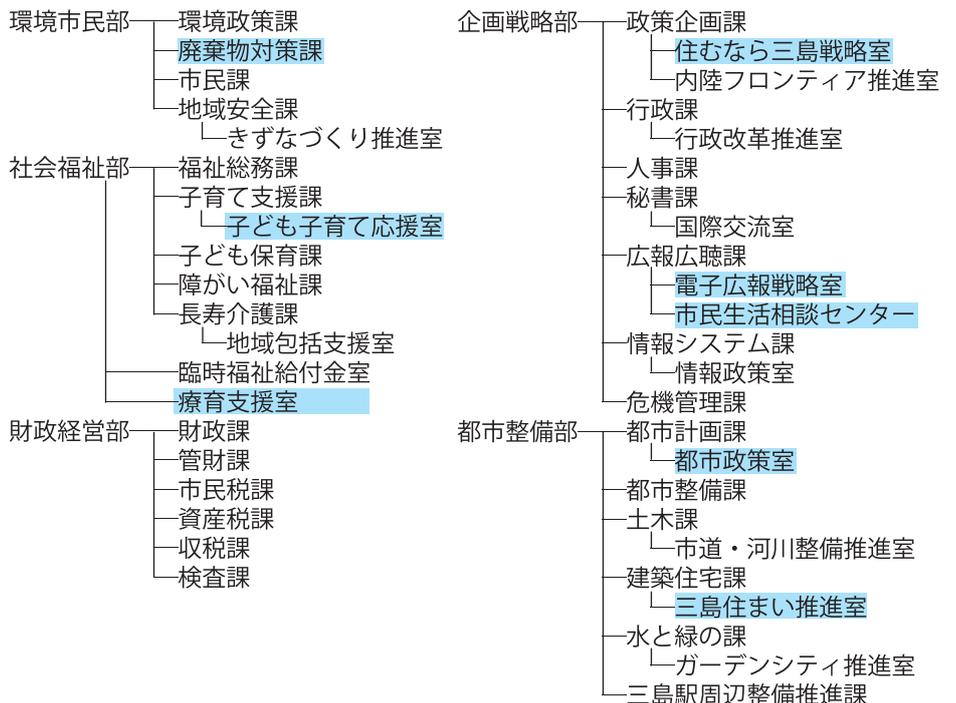
- 環境市民部** 生活環境課を「廃棄物対策課」に
- 社会福祉部** 子育て支援課子育て企画係を「子ども家庭係」に
- 財政経営部** 管財課用地財産係を「公共財産保全係」に
- 企画戦略部** 政策企画課企画・土地政策係を「政策推進係」に、広報広聴課広報係を「みしまプロモーション係」に、電子広報推進室を「電子広報戦略室」に、市民相談室を「市民生活相談センター」に

- 都市整備部** 都市計画課計画係を「歴史・まちづくり係」に
- 公平委員会** 三島市外3組合公平委員会に富士山南東消防組合が加わり、「三島市外4組合公平委員会」に

室・係を新設します

- 社会福祉部** 子育て支援課内に「子ども子育て応援室」を、部内室として「臨時福祉給付金室」を新設
- 財政経営部** 収税課内の滞納市税回収室を廃止、収税課に「収税特別対策係」を新設
- 企画戦略部** 政策企画課戦略まちづくり室と広域連携推進室を統合し

- 「住むなら三島戦略室」を、危機管理課に「消防連携係」を新設
- 都市整備部** 都市計画課内に「都市政策室」を、建築住宅課の市営住宅係を廃止し「三島住まい推進室」を新設
- 消防本部** 富士山南東消防組合の設立に伴い、三島市消防本部を廃止



「一億総活躍社会」の実現に向けて

年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向け）を支給します

対象 次のすべてに該当する人▶平成28年度中に65歳以上（昭和27年4月1日以前に生まれた）▶平成27年1月1日（基準日）時点で三島市民である▶平成27年度分の市民税（均等割）が課税されておらず、自身を扶養している人がいる場合は、その扶養者も課税されていない

※ただし、支給決定前に亡くなった人、生活保護制度の被保護者などは対象外

支給額 1人につき3万円

提出書類 ▶年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向け）申請書※3月下旬に対象と思われる世帯に郵送済みです。郵送されていない場合や紛失した場合は、お問い合わせください。▶添付書類（本人確

認書類の写し、振込先口座確認書類写しなど）※詳しい手続きは、郵送した申請書に同封されている「申請のご案内」をご確認ください。

申込み 6月30日(木)までに返信用封筒で郵送または直接、提出書類を給付金窓口（市役所本館玄関受付前）へ。

臨時受付窓口を開設します

▶5月11日(水)～13日(金)（北上文化プラザ）

▶5月18日(水)～20日(金)（中郷文化プラザ）

▶5月25日(水)～27日(金)（錦田公民館）

※各会場とも午前9時～午後4時

問合せ 申請に関して…給付金窓口（☎975-1515）、本制度に関して…厚生労働省給付金専用ダイヤル（☎0570-037-192）

2年ごとの見直しの時期です

後期高齢者医療制度保険料率が改定されます

後期高齢者医療制度の保険料率は都道府県ごとに決定され、医療費や現役世代との人数のバランスなどを考慮して、2年ごとに見直されます。改定後の保険料額については、8月にご案内します。

$$\text{保険料} = \text{均等割額 (39,500円)} + \text{所得割額 (基礎控除後の総所得金額等)} \times 7.85\%$$

後期高齢者医療制度の保険料は、被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と、被保険者の前年の所得に応じて負担する「所得割額」を合計して、個人単位で計算されます。

収入別保険料額※単身世帯で、年金収入のみの場合（年額）

年金収入額	平成26、27年度保険料	平成28、29年度保険料	上昇額	所得割	均等割
現役並み所得者（383万円）	202,500円	209,600円	7,100円	軽減なし	軽減なし
平均的厚生年金受給者（210万円）	52,300円	53,900円	1,600円	5割軽減	2割軽減
月額15万円（180万円）	29,400円	30,300円	900円	5割軽減	5割軽減
基礎年金受給者（80万円以下）	3,800円	3,900円	100円	なし	9割軽減

※年金収入額が153万円以下の方は、所得割保険料はかかりません。賦課限度額の57万円は変更ありません。

均等割額の軽減対象が拡大

均等割額の5割軽減、2割軽減について、軽減対象が拡大となり軽減判定所得基準額が引き上げられます。（8.5割軽減、9割軽減については軽減判定所得基準額の変更はありません。）

均等割額の軽減対象所得基準額

（世帯主およびすべての被保険者の総所得金額等の合計）

旧（平成27年度まで）	新（平成28年度から）	軽減割合
基礎控除額（33万円）+47万円×世帯内の被保険者数以下	基礎控除額（33万円）+48万円×世帯内の被保険者数以下	2割
基礎控除額（33万円）+26万円×世帯内の被保険者数以下	基礎控除額（33万円）+26万5千円×世帯内の被保険者数以下	5割
基礎控除額（33万円）以下	基礎控除額（33万円）以下 ※変更なし	8.5割
均等割8.5軽減を受ける世帯の被保険者全員が年金収入80万以下で、そのほか各種所得がない場合	均等割8.5軽減を受ける世帯の被保険者全員が年金収入80万以下で、そのほか各種所得がない場合※変更なし	9割

※均等割額の軽減判定時には、平成28年1月1日現在で、65歳以上の人の公的年金などに係る所得からは、さらに15万円を控除します。

後期高齢者医療制度では、次の保険料軽減措置が継続

●所得の低い人

▶**均等割額** 世帯の所得水準にあわせて、均等割保険料の5割軽減、2割軽減について拡充された上で、平成27年度と同様の軽減が継続（上の表のとおり）

▶**所得割額** 前年の基礎控除後の総所得金額等が58万円以下（年金収入のみの場合は、153万円以上211万円以下）の場合、所得割額が5割軽減

●社会保険などの被用者保険（いわゆるサラリーマンの健康保険）の被扶養者だった人

▶**均等割額** 9割軽減 ▶**所得割額** 負担なし

問合せ 保険年金課（☎983-2710）

ほけんカレンダー

会場	事業	対象・内容	日	時間	
保健センター	乳幼児健康相談会	身体計測・育児・発達相談など	4 / 12	受付 9 : 15~10 : 15（保健センター）	
	前期離乳食講習会	満4~5カ月児	4 / 20	9 : 45~12 : 00（受付 9 : 30から） 13 : 15~15 : 30（受付 13 : 00から）	
	後期離乳食講習会	満8~9カ月児	5 / 11	9 : 15~12 : 00（受付 9 : 00から）	
	3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	5 / 12	・対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知をご覧ください。	
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	5 / 10		
	2歳児健康相談会	満2歳児	4 / 15		
	3歳児健康診査	満3歳児	4 / 21		
		2歳6カ月児・3歳6カ月児フツ化物塗布	満2歳6カ月児・満3歳6カ月児	4 / 15	対象者には各健診などで案内
		総合健康相談会	血圧・体脂肪・骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	4 / 12	受付 9 : 30~11 : 30
		栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの食事に関する困りごとの相談	4 / 21	9 : 15~15 : 00 ※要予約（☎973-3700）
	酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	5 / 10	10 : 00~12 : 00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）	
東部保健所	こころの電話相談	こころの健康に関する相談		祝日を除く月曜~金曜日、8 : 30~17 : 00 ※専用電話（☎922-5562）	
	エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査	エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査		検査により曜日・時間の指定あり ※要予約（☎920-2109）	

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時 ~ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター （南本町4-31、 ☎972-0711）	外科 内科 小児科	午前9時~午後9時 （土曜日は午後2時~9時）	三島市医師会メディカルセンター（南本町4-31、☎972-0711）
外科	午後10時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合病院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認してから受診してください。	夜間 外科	午後9時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合病院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認してから受診してください。
外科 内科 小児科	午後8時30分 ~ 翌日午前7時	沼津夜間 救急医療センター （☎926-8699）	夜間 外科 内科 小児科	午後6時 ~ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療センター（☎926-8699）
			耳鼻科 眼科 産婦人科	午前8時 ~ 午後5時 （日曜・休日のみ）	担当医師が当番制で診療するため、消防署へお問い合わせください。

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター（☎972-0711）※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・子どもの救急電話相談（☎054-247-9910または#8000：午後6時~翌朝8時）
- ・精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・消防署（☎972-5800）・消防テレホンサービス（☎983-0116）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
4月10日	田村歯科医院（徳倉）	☎980-1800
4月17日	浅井歯科診療所（本町）	☎975-0527
4月24日	鳥居歯科医院（光ヶ丘）	☎988-3030
4月29日	ないとう歯科医院（徳倉）	☎988-9087
5月1日	ヒロ歯科医院（梅名）	☎977-8241
5月3日	長野歯科医院（芝本町）	☎975-2740
5月4日	にしはら歯科（南町）	☎971-1177
5月5日	沼田歯科クリニック（加茂）	☎981-0033
5月8日	半田歯科医院（大場）	☎977-1234

診療時間 午前9時~午後4時

受診時には
保険証を持参してください

～食育の日普及啓発イトーヨーカドー協働事業～ みしまるくん・みしまるこちゃんの食育シール

毎月19日は“食育の日”、“三島市民家族団らんの日”です。啓発のため、シールを無料で配布します。みしまるくん、みしまるこちゃんも登場します。
とき 4月18日(月)午前10時～11時30分
ところ イトーヨーカドー三島店内※なくなり次第終了
問合せ 健康づくり課 (☎973-3700)

平成28年度高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種

【定期接種】

とき 平成28年4月1日(金)～平成29年3月31日(金)
対象 肺炎球菌の予防接種を受けたことがない人で、平成28年度中に、65、70、75、80、85、90、95、100歳になる人または60～64歳で心臓、腎臓、呼吸器機能、免疫機能に障がいのある人(障害者手帳(内部障害)1級保持者など)※3月末に個人通知済み
接種回数・費用 1回※接種済みの人は対象外・2,000円

【任意接種】

対象 70歳以上の人で、一度も肺炎球菌の予防接種を受

けたことがなく、定期接種の対象に当てはまらない人
費用 4,340円※希望する場合は健康づくり課へ。
申込み・問合せ 健康づくり課 (☎973-3700)

育メン教室でパパカアッ! ママはリフレッシュしませんか?

とき 4月17日(日)午前9時30分～11時30分
(受け付け9時15分から)
ところ 保健センター東館※無料
内容 父親と子のきずなづくり親子体操、発達を促すかわり方の指導、母親のリフレッシュのためのセルフリンパマッサージ、情報交換を含むグループワーク
対象 平成27年8～10月生まれの乳児と両親(夫婦ともに参加できる人に限る)
定員 25組(応募多数時はパパママセミナー受講者を優先)
持ち物 母子手帳、筆記用具、飲み物、タオル、動きやすい服装など
申込み・問合せ 4月8日(金)までに健康づくり課 (☎973-3700) へ。

思いやり運転にご協力ください

長伏地区がゾーン30(時速30km規制)に指定

平成27年12月7日から長伏地区において、交通規制と道路整備を組み合わせ、生活道路における事故防止を目指す取り組み「ゾーン30」が始まりました。

対象地区(ゾーン)内全域で歩行者や自転車にも安全でやさしい道路交通を実現するため、時速30km規制(規制標識と路面標示)が行われていますので、ドライバーの皆さんも、思いやり運転で交通安全にご協力

ください。

問合せ 三島警察署 (☎981-0110)、地域安全課 (☎983-2651)



移住者を対象に最大150万円の補助を行います

住むなら三島移住サポート事業が始まります

市では、若い世帯の移住を促すため、住宅を取得して移住する人へ補助金を交付する制度を始めます。この制度を、市外にお住まいの子ども世帯との同居・近居のきっかけにご利用ください。

対象 次の2点に該当する人①夫婦のいずれかが40歳未満の人または中学生以下の子がいる40歳未満の人

②住宅の建設をする、建売住宅や中古住宅を購入する、分譲マンションや中古マンションを購入する人
金額 ▶県外からの移住者…120万円▶県内の市外からの移住者…50万円▶中学生以下の子1人につき10万円※最大30万円まで

問合せ 三島住まい推進室 (☎983-2639)

スポーツ

市民体育館

4月の休館日 18日(月)

●4月のトレーニングルーム利用者講習会

▶午前10時から…6日(水)、13日(水)、20日(水)▶午後3時から…2日(土)、16日(土)、23日(土)▶午後7時から…7日(木)、10日(日)、21日(木)、24日(日)

料金 大人100円、高校生50円※午後7時からの場合は大人200円、高校生100円

※中学生以下の人は利用不可。当日受け付け、予約不要

●グラウンド抽選会(6月分) 4月28日(木)

▶南二日町多目的グラウンド…午前9時▶北上グラウンド…午前9時30分▶長伏A(日中)、長伏B、長伏C、錦田グラウンド(日中)…午後6時30分▶グラウンドナイター…午後7時▶南二日町人工芝グラウンド…午後7時30分

問合せ 市民体育館(☎987-7570)

スポーツデー施設無料開放

とき 4月29日(金・祝)午前9時～正午、午後1時～4時30分※弓道場、トレーニングルームは午後5時まで

ところ 卓球練習場、弓道場、トレーニングルーム、競技場※卓球、弓道用具の貸し出しはしていないため、利用する場合は各自で用意してください

▶ニュースポーツ体験イベント バドミントン、ファミリーバドミントン、ミニテニス、ソフトバレーボールなど※用具の貸し出し有り

問合せ スポーツ推進課(☎987-7571)、

市民温水プール

4月の休館日 ▶4月18日(月):終日休館▶4月29日(金・祝):夜の部休館

●スポーツデー施設無料開放

とき 4月29日(金・祝)午前9時30分～午後0時20分、午後1時30分～4時20分

▶ミニゲーム大会

とき 1回目:午前9時30分～正午、2回目:午後1時30分～4時

対象 3歳～小学生※参加無料

▶ウォーターバルーン

とき 午前9時30分～午後0時30分、午後1時30分～

4時20分

ところ 市民温水プール内テラス

対象 4歳以上で体重80kg未満の人

参加料 1回5分:300円

問合せ 市民温水プール(☎980-5757)

のびのびトリフレッシュ体操

ゆっくりとカラダを伸ばしリフレッシュしましょう。背骨を動かす動作や簡単なエクササイズを取り入れ、身体の芯からほぐすことによりイキイキとしたカラダ作りを行いましょ。気軽にご参加ください。

とき 5月12日(木)～7月7日(木)全9回午前9時30分～10時30分※詳しい開催日はお問い合わせください。

ところ 市民体育館大会議室

対象・定員 一般・20人※応募多数時抽選

費用 4,980円※初回一括払い

持ち物 室内シューズ、飲み物、ストレッチマット(貸し出し有り)、運動のできる服装

申込み 4月28日(木)までに、往復はがきで往信裏面に①氏名(フリガナ)②年齢、生年月日③性別④住所⑤電話番号⑥のびのびリフレッシュ体操(木曜)と記入し、返信表面に自分の住所、氏名を記入し、市民体育館(〒411-0033文教町2-10-57)へ。

問合せ 市民体育館(☎987-7570)

アクアフェスタ

とき ①4月29日(金・祝)②5月3日(火・祝)③5月5日(木・祝)すべて午後0時30分～1時20分

内容 ①シナプスアクア②リズムファン③TRYビクス

対象・定員 一般・各30人

費用 500円

持ち物 水着、水泳帽、タオルなど

その他 普段子どもがいてなかなか教室に参加できない人も、当日は子ども(おむつがとれている3歳～未就学児)をスタッフが幼児プールでお預かりします。※事前申し込みが必要

申込み・問合せ 4月28日(木)午後5時までに、参加希望日と自由教室会員証の会員番号を、直接または電話で市民温水プール(☎980-5757)へ。※会員証を持っていない場合は無料で発行しますので、直接窓口へお越しください。

あなたも子育てサポーターに参加しませんか

ファミリー・サポート・センターまかせて会員募集

～できる事を できる時に できる人が～
子育てを応援するまかせて会員を募集します

子育てを助け合う有償ボランティア活動です。入会金・年会費は無料です。

対象 市内在住で、「子どもが好き」、「子育てを支援したい」という思いがある人。また、自宅で子どもを預かることができる人。※サポート活動中は、保険がかかります。

活動内容 ▶保護者に代わって保育園、幼稚園、学校、放課後児童クラブ、習い事などの送迎▶出産前後の上の子の育児サポート▶保護者が用事や外出の際、子どもの預かりなど※まかせて会員になるためには、まかせて会員養成講習会を受講する必要があります。



平成28年度第1次まかせて会員養成講習会開催

回	開催日	時間	内容
1	5月20日(金)	午前10時～正午	ファミサポ説明会
2		午後1時～3時	子どもの安全と事故
3	5月23日(月)	午前10時～正午	子どもの心理
4		午後1時～3時	子どもの病気と看護
5	5月24日(火)	午前9時30分～午後0時30分	救急法
6		午後1時30分～3時30分	子どもの栄養と食生活
7	5月26日(木)	午前10時～正午	発達と障がいについて
8		午後1時～3時	保育の心
9	5月27日(金)	午前10時～正午	子どもの世話と遊び

ところ 市民活動センター会議室（本町タワービル4階）※講習会（全9回）を修了後、サポート活動ができます。今回受講できない講座があれば、次回以降に受講することができます。（次回は、広報みしま8月1日号でご案内します。）

申込み・問合せ 5月9日(月)までに、ファミリー・サポート・センター事務局（本町子育て支援センター内 ☎983-2835）へ。

※託児が必要な人は、早めに申し込んでください。

ご確認ください

保育所等保育料の「寡婦（夫）控除のみなし適用」の案内

市では4月から、婚姻歴のないひとり親家庭を対象に、保育所などの保育料について税法上の寡婦（夫）控除が適用されるとみなして保育料を決定します。みなし適用を実施しても、保育料が減額にならない場合があります。みなし適用は、保育料算定にのみ用いるものであり、税法上の控除を受けることはできません。

対象 保育所、幼稚園、認定こども園など（子ども・子育て支援新制度の給付対象となる施設）を利用し、市民税の現況日（所得を計算する年の12月31日）現在および申請日現在において、次の①～③のすべてを満たす人

①婚姻歴がなく、また現在婚姻状態（事実婚含む）にない母または父であり、生計をともにする子どもがいる人

②①の子は、総所得金額などが38万円以下で、他の人

の扶養親族となっていない人

③父の場合には、合計所得金額が500万円以下の人
※婚姻の届出はなく現に事実上の婚姻と同様の関係にある人、税法上の寡婦（夫）控除を受けている人、生活保護受給者、市民税非課税の人は対象外です。

申込み 直接、子ども保育課に備え付けの申請書（ホームページからもダウンロード可）に必要事項を記入して、子ども保育課へ申し込み。

寡婦（夫）控除 所得税法や地方税法に基づく所得控除で、死別や離婚によるひとり親家庭に適用される制度であり、婚姻歴のないひとり親家庭には適用されていない控除となります。

問合せ 子ども保育課（☎983-2611）

イベント

フリーマーケット

とき 4月17日(日)午前8時30分～正午(雨天中止)
ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)
出店数 60店
問合せ NPO法人グラウンドワーク三島(☎983-0136)、廃棄物対策課(☎971-8993)

駿豆線沿線

魅力めぐりウォーキング

コース名 国宝「運慶作諸仏」と江間いちご狩り&足湯で湯ったり春の伊豆の国を満喫!!
 ※約11km(約2時間30分)
とき 4月10日(日)
スタート受け付け(伊豆長岡駅) 午前8時30分～11時
ゴール受け付け(伊豆長岡駅) 午後3時30分まで
問合せ 伊豆箱根鉄道(株)(☎977-1207)、商工観光課(☎983-2656)

浄化センター 一般公開

とき 毎月第2火曜日(祝日の場合は翌日)午後1時～4時
ところ 浄化センター
内容 施設内の見学や説明など
 ※当日直接、浄化センターへ
問合せ 浄化センター(☎977-4835)

募集

フリーマーケット出展者募集

とき 5月15日(日)午前8時30分～正午※雨天中止
ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)
対象 市内在住、一般家庭の不用

品を販売する18歳以上のアマチュアで、イベント運営団体への個人情報の提供に同意できる人
区画数 60区画※応募多数時抽選
申込み 4月10日(日)(消印有効)までに、はがき(1世帯1枚)に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、出品物、「5月15日の出店希望」と記入し、NPO法人グラウンドワーク三島(〒411-0857芝本町7-11)へ。
 ※記入漏れは無効の場合有り
問合せ グラウンドワーク三島(☎983-0136)、廃棄物対策課(☎971-8993)

三島地区「BBS」 会員募集

BBSは、保護観察中の少年の立ち直り支援のために、地域活動や少年院の訪問などを行うボランティア団体です。
対象 月1回程度の活動に参加できる、18～30歳くらいの人
 ※職業・経験・資格は問いません(大学生歓迎)
申込み・問合せ 電話または電子メールで、三島地区保護司会事務局(福祉総務課内☎983-2610)、三島地区BBS会(☎bbs_mishima@yahoo.co.jp)

ふれあい教室参加者募集

障がいのある人が、自立に向け自らレクリエーションの企画、実施を通して社会性を養い、仲間づくりを目的とする交流の場です。
 ※1年間の登録制
とき 年間10回程度、第4日曜日に活動予定
会費 無料※行事により費用有り
対象 以下の条件のすべてを満たす人▶市内在住、在勤▶療育、身体障害者、精神保健福祉などの手帳があり一般就労をしてい

る▶介助なしで参加できる▶6回以上参加できる

申込み 4月30日(土)までに直接または郵送で、手帳のコピー、住所、氏名、連絡先を記入し、地域生活・就労サポートセンターけるん(〒411-0855本町7-30Vi a 701)へ。
問合せ 地域生活・就労サポートセンターけるん(☎976-0966)、障がい福祉課(☎983-2612)

シルバー人材センター 会員募集と 仕事の依頼について

●**会員募集** 臨時的・短期的な請負業務のほか派遣業務による就業など、都合にあわせて無理なく働くことができます。
対象 元気で働く意欲のある60歳以上の人
 ※毎月第2・第4水曜日の午後1時30分からシルバー人材センター(大宮町2丁目)で説明会を開催。
 ●**仕事の依頼** 植木の剪定・草取り・草刈り、工場・事務所の軽作業・雑務、家事援助(買い物や食事の支度、病院などへの付き添い)、賞状・宛名などの筆耕、飲食店での調理補助など
問合せ シルバー人材センター(☎972-9700)、長寿介護課(☎983-2609)

富士山植樹参加者募集

とき 4月29日(金・祝)午前7時45分、市役所玄関前駐車場集合※無料バスにて送迎、雨天の場合は5月5日(木・祝)
植樹場所 浅木塚(裾野市須山)
服装 作業ができる服装
持ち物 昼食、飲み物、雨具、軍手、帽子
申込み 三島自然を守る会、堀ささん(☎090-5009-3640)
問合せ 水と緑の課(☎983-2643)



テレビ生放送番組の 出演者募集

三島の子育てをPRする生放送番組に出演する親子を募集します。

とき 4月20日(水)午前9時30分～10時30分(放送は10分程度)

ところ・定員 大社の杜みしま・15組

内容 おのりん先生が未就園児と一緒に運動遊びをします

対象 未就園児とその保護者

申込み・問合せ 4月13日(水)までに電話または電子メールで、保護者の氏名、参加する子どもの性別と人数、電話番号を広報聴課(☎983-2620、✉kouhou@city.mishima.shizuoka.jp)へ。▲おのりん先生



ポータルサイト、地域 SNS 初心者向け講習

とき ▶市民ポータルサイト講習(団体向け): 4月27日(水)▶地域SNS講習(個人向け): 4月28日(木)※両日午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階第3会議室

定員 先着10人※受講無料

持ち物 パソコンのメールアドレス

申込み・問合せ 講習前日までに、電話または電子メールで、氏名、電話番号、希望する講習を電子広報戦略室(☎983-2620、✉mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。



お知らせ

春の全国交通安全運動

実施期間 4月6日(水)～15日(金)

※一斉街頭広報は6日(水)午前7時30分から市役所前で行います。

スローガン 安全をつなげて広げて 事故ゼロへ

運動の基本 子どもと高齢者の交通事故防止

運動の重点 ▶自転車の安全利用の推進▶後部座席を含めたすべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底▶飲酒運転の根絶▶横断歩道上の交通事故防止

自転車安全利用五則

①自転車は、車道が原則、歩道は例外②車道は左側を通行③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行④安全ルールを守る⑤子どもはヘルメットを着用

※昨年6月の道路交通法改正で、一定の危険な違反行為をした自転車運転者への講習制度が始まりました。

問合せ 地域安全課(☎983-2651)

交通事故相談のお知らせ

相談は、無料で秘密厳守です。お気軽にご相談ください。

※相談日に直接相談場所へお越しください。

●交通事故相談員による相談

とき 毎週月曜、水曜、金曜日
午前9時～午後4時

ところ 地域安全課

●弁護士による交通事故相談

とき 毎月第2火曜日午後1時～3時30分

ところ 市民相談室

問合せ 地域安全課(☎983-2651)

スマートハウス設備に 補助金を出します

市では、創エネ・省エネ・蓄エネシステムを設置した住宅(スマートハウス)の普及を進めています。

対象 住宅に表内のシステムを設

置する市民(予定を含む)で、市町村税を滞納していない人

内容	補助金額
住宅用太陽光発電システム	10,000円/kW 40,000円※
住宅用太陽熱利用システム	25,000円※
家庭用燃料電池システム	50,000円※
家庭用リチウムイオン蓄電池システム	50,000円※
家庭用エネルギー管理システム	10,000円※

※補助金額はすべて上限です

その他 ▶必ず着工前に申請してください。▶対象となるシステムには条件がありますので事前にお問い合わせください。▶詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問合せ 環境政策課(☎983-2647)

引越しの際は、 住民票の異動も忘れずに

住民票の異動の届出(転出届、転入届、転居届など)は、国民健康保険、国民年金、選挙人名簿などへの登録などにつながる大切な手続きです。

また通知カード、個人番号カードおよび住民基本台帳カードについては記載されている住所を最新のものにしておく必要があります。住所変更の手続きの際にお持ちください。

問合せ 市民課(☎983-2602)

献血のお願い

とき 4月20日(水)午前9時～11時

ところ 市役所本館駐車場消防団第二分団前※事前申し込み不要

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

児童扶養手当を 振り込みます

振込日 4月8日(金)

対象期間 平成27年12月～平成28年3月

問合せ 子育て支援課(☎983-2712)

二次元コード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

国民年金のお知らせ

4月から国民年金保険料が月額16,260円に変わります。

納付方法 納付書払い、口座振替、クレジット払い

※まとめて前払い（1年分、上期6カ月分、下期6カ月分）がお勧めです。例：4月30日までに納付書で1年分納めると、毎月納付した場合に比べて3,460円割引になります。

国民年金の資格取得の手続き、学生納付特例申請、保険料免除申請は市役所保険年金課国民年金係で行います。

問合せ 三島年金事務所（☎973-1166）、保険年金課（☎983-2606）

平成28年度 水道水質検査計画を策定

水質検査の種類

- 毎日行う検査** 色、濁り、味、臭気、残留塩素の検査。※市内14カ所の給水栓（蛇口の水）で、委託業者が実施
- 年1回以上行う検査** 水道法で義務づけられている一般細菌、

大腸菌などの51項目の検査や、より質の高い水道水を保証する項目についての検査。※水源地4カ所、給水栓4カ所などで、厚生労働大臣の登録を受けた水質検査機関に委託

計画の詳細・調査結果 市役所中央町別館1階水道課窓口、市役所本館1階市民サービスコーナー、市ホームページでご覧になれます。

問合せ 水道課（☎983-2659）

障がい者相談会の開催

相談員が障がい者とその家族などへ、学校生活、更生援護、雇用に関する相談や助言を行います。各相談会とも予約不要です。お気軽にお越しください。

●身体障がい者相談会

とき 毎月第2日曜日、第4日曜日（祝日除く）午前10時～午後3時
ところ 社会福祉会館

●知的障がい者相談会

とき 毎月第3木曜日（祝日除く）午前10時～午後3時
ところ 社会福祉会館

●障がい者雇用相談会

とき 毎月第3火曜日（祝日除く）午前10時～午後3時

ところ 街中ほっとサロン（中央町）

問合せ 障がい福祉課（☎983-2612）

市長が語る2016三島

市長がFMみしま・かなみ（FM77.7MHz）で次のテーマについてお話しします。

放送時間 午後0時40分から・午後5時20分から（5分間）

放送日	テーマ
4月4日(月) 4月6日(水)	平成28年度予算
4月11日(月) 4月13日(水)	富士山南東消防組合の設立
4月18日(月) 4月20日(水)	みしまのスポーツ
4月25日(月) 4月27日(水)	市制75周年記念事業
5月2日(月) 5月4日(水・祝)	ごみ処理施設基幹的設備整備事業 粗大ごみ戸別収集事業

過去の放送内容は市ホームページ「FM市長室」に掲載されています。
問合せ 秘書課（☎983-2619）

善意ありがとうございます

▶福祉向上のために

小金沢健一さん	2,000円
芙蓉台福祉部	14,346円

障がい者差別解消法が施行されます

4月1日から障がい者差別解消法が施行され、国の行政機関や地方公共団体および民間事業者による「障がいを理由とする差別」が禁止されます。

1 不当な差別的取扱いが禁止されます

障がいのある人に対し、障がいを理由として、正当な理由なく、サービスの提供を拒否したり、制限したり、条件を付けたりするような行為が禁止されます。

（例）障がいがあることのみを理由とした窓口対応の拒否や、入店の拒否などをしてはいけません。

2 合理的配慮の提供が求められます（民間事業者

については努力義務）

障がいのある人から何らかの配慮を求める意思の表明があった場合には、負担になり過ぎない範囲で、社会的障壁を取り除くために必要で合理的な配慮を提供する必要があります。

（例）車いすの人が乗り物に乗る際の手助けや、聴覚障がいの人に対する筆談などの配慮で助かる人がいます。こうした配慮を行わないことで、障がいのある人の権利利益が侵害される場合も、差別に当たります。

問合せ 障がい福祉課（☎983-2612）

情報 ワイド版

三嶋曆師の館 陶芸体験イベント My三島茶碗を作ろう

とき 4月23日(出)午後1時～4時
ところ 三嶋曆師の館(大宮町)
※駐車場なし
内容 オリジナルの三島茶碗(湯のみと茶碗)を作成
対象・定員 中学生以上・15人
※応募多数時は抽選
参加費 3,000円
申込み・問合せ 4月13日(水)までに、三嶋曆師の館(☎・FAX976-3088※月曜日休館)へ。

長崎で平和取材 「親子記者」募集

とき 8月8日(月)～11日(木・祝)
対象 市内在住で小学4年生以上の児童とその保護者
内容 長崎市滞在中、平和祈念式典などをとおし、原爆や平和に関する取材をして、記録を作成・提出
定員 全国の対象自治体から18人(9組)※応募多数時は抽選
参加費 交通費、宿泊代、滞在中の取材補助経費は支給
申込み 5月9日(月)(必着)までにはがきに①住所・電話番号②参加者の氏名(ふりがな)・性別・学年・小学校名③保護者の氏名(ふりがな)・性別④平和を願う一言メッセージを記入し、日本非核宣言自治体協議会事務局(〒852-8117長崎市平野町7-8)へ。

「情報ワイド版」は、国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

問合せ 日本非核宣言自治体協議会事務局(☎095-844-9923)

運転免許証の記載事項変更 の必要書類について

必要書類 ①本籍・氏名・生年月日の変更▶本籍記載の住民票(個人番号が記載されているものは使用不可)②住所の変更▶健康保険証、郵便物、公共料金の領収書など、新住所が確認できるもの(住民票の提出は不要)
※①、②とも個人番号(通称マイナンバー)の提示は必要なし。
受付時間 ①警察署 平日午前8時30分～正午、午後1時～4時
②免許センター 平日午前8時30分～正午、午後2時～3時30分
手数料 なし
問合せ 三島警察署(☎981-0110)

平成28年度 救命講習の予定

①普通救命講習 I
とき 7月24日(日)、10月16日(日)、平成29年2月19日(日)※毎月第1金曜日にも実施。(4月、5月は、第2金曜日)随時受け付け。
内容 心肺蘇生法、AEDの取り扱い(3時間)
②上級救命講習
とき 6月19日(日)、9月25日(日)、11月27日(日)

内容 外傷の手当て、搬送法、心肺蘇生法、AEDの取り扱い(8時間)

③応急手当普及員講習

とき 平成29年3月5日(日)・12日(日)・19日(日)
内容 救急講習会での指導など、応急手当の指導者を目指す人向けの講習(3日間、全24時間)
申込み・問合せ 富士山南東消防本部三島消防署(☎972-5800)

杉村太蔵氏 講演会 太蔵流!! 行動力が道をひらく

とき 4月22日(金)開場午後6時15分、開演午後7時
ところ 市民文化会館大ホール
定員 先着1,200人
申込み・問合せ 4月22日(金)正午までに電話またはホームページから(公社)三島青年会議所(☎971-1687、<http://www.mishimajc.jp/kouen2016>)へ。

世界の高校生を 家庭に迎えてみませんか

ホストファミリーとして留学生を家族の一員として受け入れてみませんか。※3カ月～10カ月間の食事と生活スペースの提供
申込み・問合せ (公社)AFS日本協会富士山支部、栗原さん(☎981-6450)へ。

広域情報コーナー

伊豆市



伊豆 シャクナゲ 天城シャクナゲなど500種・1万3千本と伊豆半島ジオパークの魅力を知るイベントを開催
とき 4月29日(金・祝)～5月8日(日)午前8時30分～午後

4時30分
ところ 昭和の森会館(伊豆市湯ケ島)
内容 木工づくり体験、ジオ&伊豆文学クイズ、シャクナゲの販売、八丁池トレッキングガイドツアー
問合せ 昭和の森会館(☎0558-85-1110)



花を贈ろう 「胡蝶蘭」

新しい生活がスタートする人に「幸福が飛んでくる」の花言葉を持つ胡蝶蘭を贈って新しい門出を応援しましょう。

生涯学習

プラネタリウム一般公開

とき 4月10日(日)午前10時30分からと午後2時からの
1日2回(1回40分程度)

ところ 箱根の里

内容 春の星座と天文現象

定員・費用 各79人・1人50円(市外の方は100円)

申込み・問合せ 前日までに、箱根の里(☎985-2131)へ。

野草をさがそう～天ぷら試食と入浴～

とき 4月24日(日)午前9時～午後3時※雨天決行

ところ 箱根の里および周辺

内容 自然観察、野草採取、野草の天ぷらづくり、入浴など(雨天の場合、内容に変更有り)

定員・参加費 50人(応募多数時は抽選)・1人500円

申込み 4月15日(金)(消印有効)までに往復はがきに住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、「野草をさがそうに参加希望」と記入し、箱根の里(〒411-0000三島市字北原菅4710-1)へ。

問合せ 箱根の里(☎985-2131)

青年活動に参加しませんか

	オウル	和(なごみ)倶楽部
活動日	第2・4木曜日 午後7時30分～9時	第2・4水曜日 午後6時30分～9時
内容	環境問題への取り組み、青少年健全育成、宅配サンタなど地域に根ざしたボランティア活動。	陶芸品の制作を中心とした「和」について学習。浴衣の着付け・自分で作った抹茶茶碗でのお茶会なども開催。
費用	年会費3,000円	材料費5,500円 年会費1,500円

※各年会費には青年団体連絡協議会費2,000円が含まれています。青年団体連絡協議会では団体間の連携と親和を図れるように大人の遠足、ゴルフ講習会、河川清掃など、イベント、教養講座、地域活動を行っています。

ところ 生涯学習センター

対象・定員 市内在住、在勤の18～35歳の人(高校生は除く)・各団体20人

申込み・問合せ 電話または電子メールで、参加したい団体名、住所、氏名、電話番号、生年月日、性別、勤務先または通学先を生涯学習課(☎983-0883、☒syougai@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

二次元コード記載記事は、電子申請可。市ホームページから「電子申請」と検索してください。

ジュニアリーダー 研修生募集

テーマ 「楽しく体験してレベルアップ！」

回	とき	ところ	内容
1	6月19日(日)	中郷文化プラザ	開講式、講義、茶道体験など
2	9月10日(出)・11日(日)	箱根の里	狩野川ボート下り、野外炊事など
3	10月23日(日)	富士宮市	牧場体験(牛の乳絞りなど)
4	12月11日(日)	生涯学習センター	ケーキ作り、活動報告書作成
5	平成29年3月11日(出)・12日(日)	国立中央青少年交流の家	施設見学(ヤクルト富士裾野工場、山梨県立リニア見学センター)、開講式、一年間のまとめ

※都合により日程・内容の変更あり

対象・定員 市内在住、在学の中学生で、できるだけ全日程に参加できる人・30人程度

参加費 800円(年間保険料)※研修により食事代、体験料など実費負担があります。

申込み 5月6日(金)までに、はがきに氏名(ふりがな)、性別、郵便番号、住所、電話番号、学校名、学年、自己PRを記入し、生涯学習課「ジュニアリーダー研修」係(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。

問合せ 生涯学習課(☎983-0883)

少年少女発明クラブ員募集

とき 5月21日(土)～平成29年3月の土曜日の午前9時～正午(全20回)

ところ 生涯学習センター

対象 市内在住の小学4～6年生

定員 50人(応募多数時は抽選)

参加費 年間6,000円(教材費・テキスト代など)

活動内容 ▶自由な発想やアイデアを生かした作品製作▶自分で作った作品を使った、発想法や物の見方、考え方、感じ方の学習▶野外学習、工場見学など

申込み 4月19日(火)(必着)までに、はがきに郵便番号、住所、児童氏名(ふりがな)、性別、電話番号、学校、学年、保護者氏名、志望動機、過去に発明クラブ参加の有無を記入し、生涯学習課「少年少女発明クラブ」係(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。

※「みしまっ子体験塾」とどちらか一方の参加。

■デモンストレーション

とき 4月24日(日)午後1時～4時

ところ 生涯学習センター5階手芸室・美術室

内容 クラブ員製作の作品展示・活動紹介、無料工作

問合せ 生涯学習課(☎983-0883)

みしまっ子体験塾 受講生募集

期間 5月～平成29年2月(全6回)

ところ 生涯学習センター、山田川自然の里ほか

内容 農業体験やレクリエーションなどの体験活動を通じて、学校や学年の異なる仲間作りと協調性や自主性、思いやりの心を育てる。

対象 市内在住の小学4～6年生

定員 30人程度(応募多数時は抽選)

費用 2,500円(6回分教材費など)

申込み 4月19日(火)(必着)までに、はがきに郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、性別、電話番号、学校、学年を記入し、生涯学習課「みしまっ子体験塾」係(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。

※「少年少女発明クラブ」とどちらか一方の参加。

問合せ 生涯学習課(☎983-0883)



少年の船 参加者募集

とき 8月3日(水)～9日(火)6泊7日

研修地 与論島(鹿児島県)

対象 市内在住の中学生

定員 64人(応募多数時は抽選)

費用 55,000円※現地の一部体験費用は別途個人負担

その他 保護者説明会、事前・事後研修があります。詳細は、市立中学生には各中学校を通じて、私立中学生には生涯学習課または市ホームページで配布します。

申込み 4月24日(日)(必着)までに、はがきに郵便番号、住所、生徒氏名(ふりがな)、性別、電話番号、学校、学年、クラス、アレルギーの有無、保護者氏名、Tシャツサイズを記入し、生涯学習課「少年の船」係(〒411-0035大宮町1-8-38)へ。

※すでに本研修で与論島へ行った人は参加不可

問合せ 生涯学習課(☎983-0883)



青少年指導者として必要な知識・技術・心構えを身につける

「三島人」参加者募集

対象 ①青少年活動に意欲・興味がある市内在住、在学、在勤の高校生～40歳の人②県青少年指導者初級に認定されている市内在住の中学生

内容 5月～平成29年3月まで、スキルアップ研修(野外活動など)、実践研修(小学生対象事業の企画および実践など)



費用 中学生800円、高校生以上1,850円(保険料)

申込み 4月20日(水)午後5時までに直接または郵送、FAXで生涯学習課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38、FAX983-0870)へ。※20歳未満の人はFAXおよび電子申請による申し込み不可。

問合せ 生涯学習課(☎983-0883)

児童センターに行こう

生涯学習センターの2階にある、赤ちゃん～高校生が仲良く遊ぶ、子どものための無料の施設です。

開館時間 午前9時～午後5時※保護者同伴でない児童は午後4時30分までに帰るよう指導しています。

休館日 毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始(12月28日～1月3日)

利用方法 受け付けで利用票を記入。1日出入り自由で利用できます。※就学前の幼児は保護者同伴。

施設 ▶軽運動室…三輪車、マット、風船、卓球台(卓球の日のみ)などの遊具▶遊戯室…絵本、ままごと、ぬいぐるみ、すべり台などの遊具▶授乳室…ベビーベッド、ソファ▶その他…リサイクル工作コーナー、チャレンジコーナー、折り紙コーナー、受付カウンターにてジェンガ、オセロ、けん玉などの貸し出し

問合せ 児童センター(☎983-0890)

すくすく広場においでよ

とき	ところ
月3回(第2・4金曜日、第2火曜日)	児童センター
月1回(第1または第3火曜日)	中郷文化プラザ
月1回(第1または第3水曜日)	錦田公民館
月1回(第1または第3金曜日)	北上文化プラザ

※日程は異なることがあります。各施設に置いてある毎月発行の案内チラシまたは年間スケジュールをご確認ください。

時間 午前10時～11時

対象 市内在住の満1歳以上の未就園児とその保護者

内容 親子で運動遊びや手遊び、読み聞かせ、各月の誕生日会、簡単な工作など

申込み・問合せ 直接または電話で児童センター(☎983-0890)へ。※毎回事前申し込みが必要(毎月1日から翌月の申し込みを開始)

みんなの 伝言板



男性料理教室

豚ちゃん・豚とんクラブ会員募集

※豚ちゃん：第1・3金曜日、豚とんクラブ：第2・4金曜日、いずれも9：00～12：00 ※生涯学習センター5階料理室 ※簡単な家庭料理など ※男性 ※月2,000円（材料費・会場代など）※◎山本さん（☎988-8370）へ。

鈴木まもる

鳥の巣 World展

※5月1日(日)～25日(木)10：00～18：00（木曜日休館、最終日は17：00まで）※さんしんギャラリー善（芝本町）※ギャラリートークや工作コーナーを予定 ※◎さんしんギャラリー善（☎991-0034）

第33回三島書作家協会展

※4月13日(木)～17日(日)10：00～18：00 ※生涯学習センター3階市民ギャラリーと多目的ホール ※会員の作品展示 ※無料 ※◎久保田さん（☎975-3195）

短歌を始めませんか

素の会 会員募集

※毎月第2水曜日13：00～16：00 ※生涯学習センター ※講師：君山宇多子さん（静岡県歌人協会副会長）※◎素の会、芹澤さん（☎986-8456）へ。

三人展

※4月27日(木)～5月1日(日)10：00～17：00（最終日は16：00まで）※生涯学習センター3階市民ギャラリー ※書・書画：小野重喜さん、富士山写真：松崎英さん、山風景写真：平原定秋さん ※無料 ※◎平原さん（☎971-9403）

三島市テニス協会

硬式テニス教室

※5月12日～7月7日、毎週木曜日13：00～15：00 ※文教テニスコートA、B、C ※市内在住、在勤の人で初心者10人・初級者20人 ※6,000円 ※◎4月20日(木)までに、往復はがきで三島市テニス協会、テニス教室係（三島郵便局私書箱27号）へ。 ※◎新妻さん（☎090-5103-1819）

アーチェリー 春季初心者講習会

※5月15日～6月5日の毎週日曜日9：30～12：00（全4回）※市民体育館弓道場 ※中学生以上 ※先着6人 ※タオル、帽子、飲み物、印鑑（シャツハタ不可）※3,000円（保険料含む）※◎4月30日(木)までにアーチェリー協会、大木さん（☎975-2949）へ。

三島市バドミントン協会

会員募集

※5月7日～平成29年3月、毎週土曜日19：00～21：00（全30回）※市民体育館 ※中学生以上の初心者 ※先着20人 ※年11,000円（会場代など、初回に徴収）※ラケット（貸し出し有り）、シューズ ※◎渡辺さん（☎080-3281-4370、FAX993-7161）へ。

三島陸上ジュニアクラブ

会員募集

※週1、2回程度 ※走る基本から始めます ※小学1～6年生 ※年12,000円 ※◎5月末までに、三島市陸上競技協会、西尾さん（☎947-2838、19：00～21：00）へ。

三島合気道連盟

合気道教室

※4月5日(火)から①第1・3日曜日9：30～11：30②毎週火曜日19：00～21：00 ※市民体育館内武道場 ※健康、精神修養、護身術、日本古来の武道 ※中学生以上（女性歓迎）※月1,000円、随時入会可 ※運動できる服装 ※◎石渡さん（☎090-7915-1979）、飯田さん（☎090-5600-0487）へ。

Let's enjoy しやぎり

会員募集

※8月12日(金)までの毎週火曜・金曜日（週2回）19：00～20：30 ※北小学校2階音楽室 ※三島夏まつりで演奏しませんか ※しやぎりに興味のある人はどなたでも ※無料 ※◎NPO法人 Let's enjoy しやぎり、本間さん（☎090-3158-4023、FAX971-0885）へ。

子どもの日

ファミリーコンサート

※5月1日(日)14：00～16：30 ※坂小学校体育館 ※プロの音楽家と子どもたちのコンサート ※無料 ※◎吉田さん（☎977-1024）

三島ジュニアオーケストラ 団員募集

※毎週土曜日18：30から ※白道保育園支援センター ※バイオリン、チェロ ※小学生～高校生 ※月6,000円 ※老人ホームへ慰問演奏、市民芸術祭への参加など ※◎小楠さん（☎090-9892-8507）へ。

トリプル・ジョイント コンサート2

※5月8日(日)12：30～15：30 ※市民文化会館小ホール ※三味線、二胡、フラダンスの発表会 ※無料 ※◎杉山さん（☎986-6365）

三島おやこ劇場

おひざクラブ 募集

※毎週月曜日または水曜日 ※三島おやこ劇場事務局（東本町）※五感を育てるあそび会 ※0～3歳の子どもと親 ※無料 ※◎小野さん（☎981-2761）

公園で遊ぼう会

※4月13日(木)10：00から（毎月第2水曜日開催）※上岩崎公園（文教町）※多目的広場にて受け付け ※何時に來てもOK ※雨天中止 ※自由に遊んで友達をつくろう ※無料 ※お弁当持参可 ※◎子育てつながり隊にじいろ（☎080-1552-3650）

3Bジュニア体操

あそびの森 開催

※4月22日(金)16：00～17：00 ※北上文化プラザ ※3歳～小学3年生くらい ※上履き（はだし可）、飲み物 ※無料 ※◎田村さん（☎090-6580-3309）

れいほう山の会

会員募集

※月1回初級、中級の山に登り、地理、気象、装備、遭難対策など登山の基礎を学ぶ ※年会費2,000円（遭難対策保険あり）※◎後藤さん（☎986-6075）へ。

ハイキングセミナー SUN

会員募集

※4月～平成29年3月 ※毎月1回程度の講座と実技 ※県東部在住のこれからハイキング、登山を志す人・30人程度 ※年4,800円（スポーツ保険あり）※中郷文化プラザなど ※◎竹端さん（☎0558-83-4512）へ。

佐野美術館創立50周年 三島市制75周年 記念

佐野美術館へ行こう



佐野美術館は、昭和41年（1966）に開館し、創立50周年を迎えました。今年度は子どもも楽しめる木のアートや、若い女性を魅了している日本刀など、多彩な展覧会を開催します。創立者の佐野隆一（1889－1977）は、愛する故郷・三島への多大な貢献により名誉市民第一号を贈られた人物です。

●ご利用の案内

開館時間 午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）

休館日 毎週木曜日（祝日の場合開館）、展示替え日、年末年始（12月24日～平成29年1月6日）

入館料 大学生以上 1,000円 小・中・高校生 500円
※障害者手帳を持っている人は無料、同伴者2人まで半額。

●入館料無料の日

小・中学生 毎週土曜日、こどもの日（5月5日）

65歳以上 敬老の日（平成28年は9月19日）

どなたも 創立者・佐野隆一翁の生誕日（8月1日）

※県民の日（8月21日）は1割引き

問合せ 佐野美術館（☎975-7278）

ホームページ <http://www.sanobi.or.jp/>

平成28年度の展示

展覧会名称、会期などは変更する場合があります。
※常設展示室は、年4回程度の展示替えを行います。

	会期	展覧会名
H28	4月23日(土)～ 6月5日(日)	銅版画家・浜口陽三 やわらかな闇の中で
	6月11日(土)～ 8月7日(日)	日本近代洋画の巨匠 和田英作展 こころの情を描く
	8月13日(土)～ 9月22日(木・祝)	杉山明博 造形の世界 アートでZOO・あかりの造形・ 日本人のこころとかたち
	10月1日(土)～ 11月6日(日)	横山大観 大気を描く
	11月12日(土)～ 平成29年2月19日(日)	名刀は語る 磨きの文化
H29	2月25日(土)～ 4月2日(日)	佐野美術館のおひなさま

銅版画家・浜口陽三 やわらかな闇の中で

開催期間 4月23日(土)～6月5日(日)

日本を代表する銅版画家・浜口陽三のカラーメゾチントの代表作を中心に約70点を展示します。

展覧会中のイベント

●担当学芸員のギャラリートーク

とき 4月27日(水)、5月21日(土)午後2時から

ところ 佐野美術館2階展示室※申し込み不要

さのびこどもくらぶ会員募集

会員になると、展覧会がいつでも無料で見られ、同伴する保護者も1人半額になります。小・中学生対象イベントの参加費の割引など、お得な特典もあります。

会員証有効期間 平成29年4月2日まで

会費・対象 1,000円・小・中学生

佐野美術館
市民招待券（1人1枚）



見本

平成29年3月31日まで有効

佐野美術館
市民招待券（1人1枚）



見本

平成29年3月31日まで有効

佐野美術館
市民招待券（1人1枚）



見本

平成29年3月31日まで有効

佐野美術館
市民招待券（1人1枚）



見本

平成29年3月31日まで有効

切り取ってお使いください

文化のひろば

憧れのスタインウェイを弾こう

市民文化会館の大ホールを独占して、ピアノの最高峰とうたわれるスタインウェイを弾いてみませんか。

とき 4月5日(火)、17日(日)、5月11日(水)、26日(木)、6月8日(水)、24日(金)午前9時30分～午後8時30分

ところ 市民文化会館大ホール

内容 1区分30分(準備片付け含む)最大4区分まで。連弾や持込楽器とのセッションなど複数人での利用可(演奏する人数分の料金が必要)。駐車場は2台まで利用可。発表会などの公開目的や営利目的の利用不可。

料金 1人1区分30分:1,200円※予約制

申込み・問合せ 市民文化会館(☎976-4455)

ハッスル☆マッスル 突破 子ども元気祭 三島公演

とき 6月19日(日)開場午後1時、開演午後2時

ところ 市民文化会館大ホール

入場料金 全席指定(消費税込)前売大人4,000円、高校生以下2,000円、当日大人4,500円、高校生以下2,500円※未就学児童のみざ上鑑賞は無料、席が必要な場合は有料

チケット販売 友の会先行販売▶4月9日(土)～15日(金)窓口販売:9日午前9時から。電話・WEB予約:9日午後1時から。一般発売▶窓口販売:4月16日(土)午前9時から。電話予約は16日午後1時から。

問合せ 市民文化会館(☎976-4455)

ヴァスコ・ヴァッシレフ ヴァイオリン コンサート

とき 4月22日(金)開場午後6時30分、開演午後7時

ところ 市民文化会館小ホール

※市民文化会館には、駐車場はありません。

近隣の有料駐車場または公共交通機関をご利用ください。

出演 ヴァスコ・ヴァッシレフ(バイオリン)、田中拓人(ピアノ)、石見神楽東京社中(スペシャルゲスト)

入場料金 全席自由(消費税込)4,000円※未就学児童の入場不可。市民文化会館窓口、または電話予約でチケットをご購入ください。

問合せ 市民文化会館(☎976-4455)

お芝居に使うトランク・ジャケット募集

7月、市内で「ふじのくに野外芸術フェスタ2016」の演目の一つとして、上演される体験型演劇『住処(仮)』で使うトランクとジャケットを募集しています。公演情報は、広報みしま5月1日号に掲載予定です。

収集物品 ▶トランク:古びた革製または麻製の物▶ジャケット:古びたトレンチコートのような洋風な物※どちらも色・サイズ・男女用は不問。不要になった物をお譲りください。(譲渡ではなく貸出希望の場合、破損の弁償は出来かねます。ご了承ください。)

申込み 4月15日(金)までに、直接または電子メールで、提供いただけるトランクまたはジャケットの写真データ、氏名、電話番号、電子メールアドレスを文化振興課(☐bunka@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

収集期間・場所 6月下旬(予定)・旧市立中央幼稚園
問合せ 文化振興課(☎983-2672)、公演内容について…ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会事務局(県舞台芸術センターSPAC:☎054-203-5730)



▲トランク・ジャケットのイメージ

佐野美術館
市民招待券(1人1枚)



見本

諸葛監《蝶芍薬図》
(部分)江戸時代

佐野美術館
市民招待券(1人1枚)



見本

金子金陵《紅梅鴨図》
(部分)寛政6年

佐野美術館
市民招待券(1人1枚)



見本

浦上春琴《牡丹群雀図》
(部分)天保12年

佐野美術館
市民招待券(1人1枚)



見本

金子金陵《芙蓉白鷺図》
(部分)江戸時代

切り取ってお使いください



がんばったみしまっ子



広報みしま 3月1日号に掲載したがんばったみしまっ子の特集に引き続き、平成27年度にスポーツや文化の分野で活躍したみしまっ子を紹介します。

☎広報広聴課 (☎983-2620)

文化の分野でがんばったみしまっ子



第7回コンコルソ・ムジカアルテ Stella (ステラ=スター) 部門



はんな
山田帆菜

(桐朋女子高等学校音楽科3年・南中出身)

ヴァイオリン(高校生の部)で、
金賞(プレミオ・オーロ)を受賞
することができました。

今回この結果を出すことができたのは、いつも私を支えてくださった方々がいてくれたからです。

ありがとうございました。

コンクールでは、まだ自分の納得のいくような演奏ができず、悔しい気持ちが残っているので、次に向けて、もっと頑張りたいと思います。

図書館

問合せ 図書館 (☎983-0880)、中郷分館 (☎982-5102)

●4月の休館日

4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、28日(木)

図書館本館4月のおはなし会

とき ▶ 2～3歳：6日(水)、13日(水)、20日(水)、27日(水)

午前10時30分～10時50分

▶ 4歳以上：17日(日)午前10時30分～11時

ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

中郷分館4月のおはなし会

とき ▶ 3～5歳程度：6日(水)、13日(水)、20日(水)、27日(水)

午後4時～4時30分

ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

子ども読書の日 記念事業

4月23日の子ども読書の日になんで、図書館本館、中郷分館でイベントを開催します。

●図書館本館「パラパラ絵本をつくろう！」

世界に1つだけの自分の絵本を作ってみませんか。

とき 4月23日(土)①午前10時～正午②午後1時～3時

※①②とも同じ内容です。時間内ならいつでも参加

可能です。

ところ 図書館本館児童おはなしコーナー

内容 広げるとパラパラとページがのびる手のひらサイズの絵本作り

対象 どなたでも

参加費・持ち物 無料・不要

申込み 不要。気軽にお越しください。

●中郷分館「とび出すおはなしカードをつくろう」

とき 4月24日(日)①午前10時～11時30分②午後1時～3時30分※①②とも同じ内容です。時間内ならいつでも参加可能です。

ところ 中郷文化プラザ展示コーナー

内容 折りたたんだ紙の間から、人形が飛び出すカード作り

対象 どなたでも

参加費・持ち物

無料・不要

申込み 不要。気軽にお越しください。



▲おはなしカードの見本

山田川自然の里で自然と触れ合おう

普段はできない体験を通して、自然と触れ合ってください。豊かな自然の中で、ゆっくり流れる時間を過ごしませんか。※詳細は、やまグリブログをご覧ください (<http://yamaguri2.i-ra.jp/>)

問合せ 山田川グリーンツーリズム研究会事務局（農政課内）（☎983-2652）

里山塾～里山について学ぼう～ 参加者募集

春の美しい里山で、自然や生きものについて楽しく学びます。

とき 4月16日(土)午前9時30分～正午

ところ 山田川自然の里

対象 小学生以上（子どもだけの参加不可）

定員・費用 先着10組程度・100円

持ち物 動きやすい服装、帽子、飲み物

申込み 4月13日(水)までに、山田川グリーンツーリズム研究会事務局（農政課内）へ。

みんなで棚田づくり

しろかき、田植え、草取り、稲刈りとハサガケ、脱穀、冬の田んぼ作りなど1年を通じて体験できます。

ところ 山田川自然の里

対象 中学生以上

定員・費用 先着20人・1人1,000円（保険代含む）

持ち物 着替え、タオル、飲み物、帽子、軍手、虫よけ、そのほか各自必要なもの※農具類は用意します

服装 長袖、長ズボン、帽子、靴下、長靴など

申込み 4月20日(水)までに、山田川グリーンツーリズム研究会事務局（農政課内）へ。

日程	内容
4月24日(日)午後1時～2時	説明会
4月29日(金・祝)午前9時30分～正午	しろかき
5月3日(火・祝)午前9時30分～正午	田植え
9月19日(月・祝)午前9時30分～正午	稲刈り

※上の日程以外に月1回程度棚田づくり作業有り。詳細は説明会で説明します。

～茶臼山展望台オープン2周年記念イベント～

小沢たけのこ祭りとノルディックウォーキング

茶臼山展望台オープン2周年記念として小沢たけのこ祭りとノルディックウォーキングを開催します。茶臼山展望台周辺には、里山の雰囲気が残る小沢地区や箱根西麓の畑が広がり、ウォーキングコースとしても絶好の場所です。当日は小沢で採れた、新鮮な食材を先着でプレゼントします。小沢で旬の味をお楽しみください。

ノルディックウォーキング体験会

とき 4月23日(土)午前10時～11時30分 ※小雨決行

受付時間 午前9時30分～10時

集合場所 小沢公民館※無料

内容 ノルディックウォーキング体験（簡単な講習の後、小沢ウォーキングコースを歩きます）※ポールは主催者が用意します。

定員 先着30人

講師 木内容美さん（全日本ノルディック・ウォーク連盟公認指導員）

申込み・問合せ 健康づくり課（☎973-3700）

小沢たけのこ祭り

とき 4月23日(土)午前10時～正午 ※小雨決行

ところ 小沢公民館

内容 ▶小沢産食材プレゼントコーナー（整理券配布、なくなり次第終了）産み立て卵、採れたて野菜など
▶箱根西麓牛の焼肉試食▶新鮮牛乳試飲▶朝採りたけのこの販売▶竹で遊ぶ子ども広場▶販売コーナー

●関連イベント たけのこ狩り

とき 4月16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)午前10時～午後3時※少雨決行

受付時間 午前9時30分～午後1時30分

集合場所 小沢公民館（小沢地区周辺など）※無料

内容 たけのこ狩り（持ち帰りは別途料金必要）

問合せ たけのこ祭り実行委員会・秋元さん（☎090-1416-0548）、農政課（☎983-2654）

みしまびとプロジェクト映画 「惑う After the Rain」 試写会と活動報告会

平成26年7月に始まったみしまびとプロジェクト。市制75周年事業の一つとして「地域の未来をつくる人」を育てることを目的に進めてきた映画がついに完成しました。

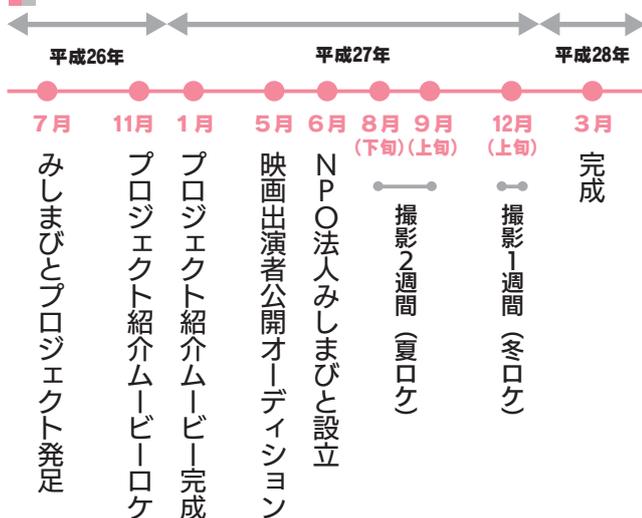
企業協賛、個人寄付をはじめ、撮影場所、物品の提供など多くの人々のご協力と市民ボランティアの皆さんの力で完成した作品です。ぜひご鑑賞ください。

問合せ 商工観光課 (☎983-2766)、みしまびとプロジェクト事務局 (☎090-7680-2099)



▲スタッフ丸となって作品づくりに取り組みました

映画ができるまでの歩み



試写会と活動報告会を開催

ロケ地となった近隣市町で完成した映画の試写会と活動報告会を開催します。

5月1日(日)午後6時30分～9時 (市民文化会館小ホール)

内容: 初の一般向け試写会。いち早く観るならこの日に。

5月7日(日)午後6時30分～9時 (裾野市民文化センター多目的ホール)

内容: 母の日特別プログラム。「ありがとう」を伝えよう。

5月14日(日)午後6時15分～8時30分 (清水町地域交流センター多目的ホール)

内容: 開演前に「お座敷遊び」体験有り。

5月21日(日)正午～午後2時30分 (函南町文化センター大ホール)

内容: キッズウェルカム DAY! 開演前にキッズ向けイベント

5月21日(日)午後6時30分～9時 (葦山文化センター-葦山時代劇場)

内容: 国際映画祭祭出品の応援試写会

5月22日(日)午後1時30分～4時15分 (市民文化会館大ホール)

内容: 映画に出演したエキストラも登場し劇中歌を大合唱。

参加費 大人1,000円、中・高生500円、小学生以下200円、3歳以下無料 (座席利用時有料)

惑う After the Rain

変わりゆく時代の中で

世代を越えて受け継がれる家族愛

【あらすじ】 舞台は1980年の三島。物語は石川家の結婚式前日から始まる。明日嫁いでいく長女「いずみ」と食卓を囲む母「イト」。いつもと変わらない二人の風景。かつて石川家は父「誠志郎」がイトと塾を営み、多くの若者、ご近所さんが集まりにぎわっていた。誠志郎の死や妹「かえで」の妊娠など、さまざまなことを乗り越え、家族は未来をつくっていく。時代と共に移りゆくものと受け継がれてゆく家族愛。豊かな街の表情と世代を越えて語り継いでいきたい愛の姿を、飾らなくとも美しい日本女性の生き様を通して丁寧に描く物語。

【メインキャスト】 佐藤仁美、中西美帆、宮崎美子、小市慢太郎、斎藤洋介、村田雄浩、藤田弓子、小林且弥

【主題歌】 手寫葵





3月6日 雪遊び広場（楽寿園）



2月14日 第9回伊豆マラソン（下田街道）



3月11日 三島市シェイクアウト訓練
（加茂川町保育園）



2月18日 静岡県消防防災航空隊との
合同訓練（南田町広場）



2月16日 ヒップホップ&ロックバンド「ミシマ」の
市長表敬訪問（市長応接室）



2月16日 坂小学校児童による植樹
（子供の森公園）



2月21日 あそび×まなび スマイル鉄道フェスタ（楽寿園）



3月5日 箱根松並木コモ外し（川原ケ谷）



3月13日 ツリークライミング体験 A・RU・KU
～みしま散歩とご褒美マルシェ～ (楽寿園)



2月11日 JR さわかウォーキング (中郷温水池)



3月2日 幼年消防クラブによる春季火災予防の街頭広報
(日清プラザイトーヨーカドー三島店)



2月29日 幼稚園・保育園の園児と小学生の交流会
(北上小学校)



3月12日 国道一号笹原山中バイパス開通式
(山中新田)



2月14日 第34回三島市民演劇祭開催 (市民文化会館)

▼平成28年4月1日から三島市民の皆さんが利用できます。切り離してお使いください。



見本



見本



見本



見本

▲楽寿園の市民招待券です。詳細は、30ページをご覧ください。



春の楽寿園に お出かけください

☎楽寿園 (☎975-2570)

ツリークライミング

専用のロープやサドル(安全带)、安全保護具を使って木に登り、自然との一体感を味わいます。木の上から見ると新しい発見がいっぱい。

とき 5月15日(日)①午前10時～正午、②午後1時～3時

ところ 小浜の森入口集合

対象・定員 小学1年生以上・①②ともに先着12人程度

費用 1人2,500円(器材レンタル、保険、体験料込)

※付き添い無料、楽寿園入園料別途必要

持ち物 運動しやすい服装(長袖、長ズボン)、タオル、運動靴、飲み物、着替えなど

申込み 5月13日(金)までに、楽寿園へ。

春のふれあい動物広場

ミニチュアホースやアルパカを間近で見られるチャンス。

とき 4月10日(日)午前10時～午後3時

ところ 楽寿園どうぶつふれあい広場



楽寿の森マルシェ出店者募集

地域のママさん作家のハンドメイド品、ワークショップ、飲食物などが集合。あなたも手作りの作品を販売してみませんか。

とき 7月18日(月・祝)午前10時～午後3時

ところ 楽寿園内

申込み 4月20日(水)(必着)までに楽寿園(〒411-0036一番町19-3)へ。※詳しい募集要項は楽寿園ホームページ、または楽寿園へ。

三島でインディア2016カレー博 in 楽寿園

とき 4月17日(日)午前10時～午後4時

ところ 楽寿園内

内容 ▶カレーブース(全9店) 本場インドカレーや子どもも食べられるカレー、ドリンク、ラッシー、インドビールなど※すべてチケット制。園内特設ブースで販売(余ったチケットは当日に限り返金可)。カレーは1杯300～900円

▶インディアブース インドを体感できるブース

▶新鮮野菜が手に入るマルシェ

▶ステージショー インド舞踊、ヨガパフォーマンス、青空カレー学校(カレーにちなんだ面白話を聞ける授業)など※内容は変更になる場合有り

みしまブックフェス

～書を持ってまちに出よう～

「子ども読書の日」に合わせ、市内3個所で本を楽しむイベントを開催します。古本市出店者も募集中。

とき 4月23日(土)午前10時～午後3時

ところ ①楽寿園②大社の杜③図書館

内容 ①古本市、幅充孝さん(ブックディレクター)によるトークショー、ジント号がやってくる(貸し出しには身分証や貸出カードが必要です)、紙芝居②ことばのパズル(優秀作品には賞品有り)、旅する本屋放浪書房、おもしろ本屋出店ブースなど、楽しいコンテンツ盛りだくさん③パラパラ絵本を作ろう※内容は変更になる場合有り

申込み・問合せ 商工観光課(☎983-2766)※詳細は楽寿園ホームページをご覧ください。

楽寿園の市民招待券をご利用ください

▼平成28年4月1日から三島市民の皆さんが利用できます。切り離してお使いください。

楽寿園三島市民招待券
1人1枚



平成29年3月31日まで有効

楽寿園三島市民招待券
1人1枚



平成29年3月31日まで有効

楽寿園三島市民招待券
1人1枚



平成29年3月31日まで有効

楽寿園三島市民招待券
1人1枚



平成29年3月31日まで有効

※楽寿園の料金改定に伴い、市民招待券の発行は平成27年度から広報みしま4月1日号のみ(年間1回)となりました。

ひとつやなぎなおす
一柳直末とその子孫
 いちりゅうあんあと そうかんじ
 ～一柳庵跡・宗閑寺～

今回は、山中城の戦いで討ち死にした豊臣方の武將・一柳直末ゆかりの史蹟についてご紹介します。

戦国時代末、今から四二六年前の天正十八年（一五九〇）春、豊臣秀吉が小田原北条氏の攻略に乗り出しました。その緒戦となったのが、三月二十九日明け方に始まった山中城の戦いです。圧倒的な兵数で臨んだ豊臣方の軍は、正午過ぎには同城を落とし、箱根道を進軍していきました。

一柳直末は、元亀元年（一五七〇）より木下藤吉郎秀吉（後の豊臣秀吉）に仕え、各地の戦で活躍した武將です。天正十八年（一五九〇）小田原合戦に随行し、山中城の戦いで先鋒をつとめ、鉄砲の銃弾に胸を射抜かれて討ち死にしました。古参の家臣・直末の討ち死にの報せを聞いた秀吉は、持っていた箸をとり落として絶句し、三日間悲嘆に暮れたと伝えられて

います。

直末が討死すると、その首は旗指（戦場で主人の旗を持って従う武士）によって持ち去られ、黄瀬川沿いの長久保村（現・長泉町下長窪）に埋められたといわれています。胴体は戦場に残され、箱根西坂の笹原新田に埋められたらしく、慶長七年（一六〇二）に同地に一柳庵という堂舎が建てられ、菩提が弔われたようです。（写真①）



▲写真①：一柳直末墓（一柳庵跡・笹原新田）

江戸時代に入ると、この直末の子孫の中から、先祖の名声を後世に伝えようとする動きがでてきました。元禄十一年（一六九八）には播磨国（現・兵庫県）小野藩第二代藩主・一柳末礼が、一柳庵の墳墓を山中新田にある宗閑寺の境内に移しています。これは墳墓が路傍の茶店の背後に位置していたため、祭祀が行われなくなること

藩主）の兩人によって、宗閑寺の直末墓前にその事蹟を刻んだ石碑が建立されました。（写真②左手）



▲写真②：直末の事蹟を刻んだ石碑（宗閑寺・山中新田）※写真左手

を危惧しての措置だったようです。寛政四年（一七九二）には末礼の孫にあたる小野藩第五代藩主・一柳末栄、その子・末英（第六代



▲宗閑寺境内入口の碑

このように市内に現存する直末史蹟の背景から、その子孫たちによる先祖顕彰の動きを見ることが出来ます。



二島の村名⑤

梅名

（中郷地区）

梅縄城

梅名の御殿川右岸には、かつて梅縄城と呼ばれた城がありました。梅縄城の築城年代は不明ですが、戦国大名・後北条氏支配の時代には領地の境と葦山城の間にあつて繋ぎの役割があつたと考えられている平城です。堀、土塁、館、船着き場などを備えていたと推測されます。

天正十八年（一五九〇）の豊臣氏による小田原攻めにより後北条氏が敗れた後、徳川家康の家臣で掛川城主も務めた石川家成に与えられました。江戸時代初期に家成の養子ほか、数代の居住があつた後に城は廃止され、江戸時代中期には年貢や備蓄用の穀物を納める郷蔵が作られました。郷蔵は明治四年（一八七



▲現在の梅名城跡

三島で開催 女子プロゴルフツアー

サイバーエージェント レディスゴルフトーナメント

有名選手も多数参加予定の女子プロゴルフツアーが三島にやってきます。

とき ①4月29日(金・祝)、②30日(土)、③5月1日(日)

ところ グランフィールズカントリークラブ

料金 ▶前売 各日共通2枚つづり 5,000円

▶当日券 ①3,000円、②③3,500円

申込み 三島ジャンボゴルフセンター(練習場)フロント(☎991-1100) ※ローソンチケットおよびチケットぴあでの販売有り(数量限定)

その他 会場の駐車場は使用できません。三島駅北口から出ている無料ギャラリーバスを利用してください。

※自家用車ででの来場の場合、大会ホームページに掲載の「リアルタイム・アクセス案内」で使用可能駐車場を確認することができます

問合せ 大会事務局(☎03-3865-8361)、商工観光課(☎983-2766)



▲本物のプレーを間近で観戦しませんか



伊藤 博子さん(三ツ谷新田・80歳)

私のおばあちゃんは、学校に行く私と妹を毎朝見送ってくれます。おばあちゃんの特技は編み物で、冬になると手袋とセーターを編んでくれます。その手袋やセーターは、とても暖かくて、どんなに寒い日でも大丈夫です。それから、おばあちゃんの作る料理はとてもおいしく、特に好きなのはお味噌汁です。飲むとほっとして心も温まります。これからもおばあちゃんに、ずっと元気でいてほしいです。



坂小6年
伊藤 涼香

市の人口 111,628人 男 54,582人 女 57,046人 世帯数48,222 (平成28年2月29日現在)
(前月比) (-21人) (+4人) (-25人) (+29)

三島市役所(代表) ☎055-975-3111
公式ウェブサイト <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>
公式 Facebook <https://www.facebook.com/mishimacity>

